

令和5年12月8日

関係高等学校長 殿

愛知県高等学校文化連盟将棋専門部会長
愛知県高校将棋連盟会長
愛知県立江南高等学校長
福 島 宏

第90回東海三県高校将棋大会の開催について

みだしの大会を下記のとおり実施しますので、貴校生徒を派遣していただきますようお願いいたします。また、関係教員の派遣についてもご配慮ください。

会場や運営上の都合から、今回も交流団体戦は行いません。なお、今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては、感染流行時の対策に変更する場合があります。その場合は、その旨を速やかに連絡します。

記

- 1 日 時 令和6年2月4日（日）9時20分集合
すべてのリーグについて、団体戦を9:30から実施します。入れ替え戦がある場合でも、16:45頃には終了予定です。
- 2 会 場 愛知県教育会館7階 教育振興会議室（名古屋市中区新栄1-49-10）
- 3 主 催 愛知県高等学校文化連盟、愛知県高校将棋連盟
- 4 共 催 日本将棋連盟東海普及連合会
- 5 後 援 愛知県、愛知県教育委員会、名古屋市、名古屋市教育委員会、愛知県私学協会
- 6 参加資格 愛知県、岐阜県、三重県にある高等学校の生徒を対象とします。リーグ団体戦は同一校の生徒3名で1チームを編成し、各校1チームの参加とします。なお、エントリー時に2名以下のチームの参加は認められません。
- 7 競技方法 各リーグ原則6チームで構成し、5回戦のリーグ戦を行います。7チーム以上のリーグについては、スイス式で5回戦まで行います。第89回大会の順位を受けて、高田・鶯谷・岡崎・明和・旭丘・名電をAリーグとします。別紙の順位表を参照してください。各リーグ間の上位、下位各2校で入れ替え戦を実施します。
- 8 参加費 無料
- 9 個人情報 上位進出者の氏名、校名、学年を日本将棋連盟東海普及連合会と愛知県高文連のWebページ等に掲載します。
- 10 顧問会議 ご参加の県内顧問を対象として、上記会場で10:40～11:10に予定しています。

11 注意事項

- (1) 9:00開場です。リーグ表と対局場所は当日連絡となります。9:20からの諸連絡に間に合うように受付を済ませて着席してください。
- (2) 大将戦・副将戦・三将戦の対局が終わったら、両チームの大将で速やかに対局結果を報告して、次の対局の開始を待つようにしてください。
- (3) 5回戦まで終了しても、指示があるまでは帰らないようにしてください。
- (4) 会場への入場は、参加生徒及び関係教員のみとします。

12 申し込み

参加希望校は申込書に必要事項を記入の上、キリトリ線で切って事務局宛てに**1月19日（金）必着**で郵送してください。また、第89回大会のリーグ団体戦の参加校が、今回不参加の場合は、その旨を**1月19日まで**にメールにより事務局へ知らせてください。

事務局：〒453-0068 名古屋市中村区菊水町1-2-18 愛知県立中村高等学校 小出孝明
TEL 052-411-7760 e-mail koide8347@aichi-c.ed.jp

*不明な点は、事務局までお問い合わせください。

----- キリトリ線 -----

第90回東海三県高校将棋大会申込書

令和 年 月 日

リーグ団体戦 ①大将

②副将

③三将

氏名	年	氏名	年	氏名	年
----	---	----	---	----	---

高校名	TEL	顧問名
-----	-----	-----

入玉将棋の取り扱いについて

愛知県高文連将棋専門部主催の大会では、**入玉宣言法**を採用しています。高校将棋選手権および高文連将棋新人大会の全国大会でも導入されました。各校で周知をお願いします。

※ 入玉宣言法の説明

宣言しようとする側の手番で、指さずに「宣言します」と言い、時計を止めて対局を停止させる。その時の局面が次の条件をすべて満たしていれば、宣言側が勝ちとなる。

- [条件 1] 宣言側の玉が敵陣 3 段目以内に入っている。
- [条件 2] 宣言側の敵陣 3 段目以内の駒は玉を除いて 10 枚以上存在する。
- [条件 3] 宣言側の玉に王手がかかっていない。
- [条件 4] 宣言側が（大駒 5 点、小駒 1 点の計算で）先手なら 28 点以上、後手なら 27 点以上ある。ただし、点数の対象となるのは、玉を除く宣言側の持駒と敵陣 3 段目以内に存在する宣言側の駒のみである。

なお、条件 1～4 のうち一つでも満たしていない場合、宣言側が負けとなる。

※ 入玉宣言法が適用された例

2022 年 7 月、プロ棋戦で初めて入玉宣言が発生した時の局面です。212 手目に後手が 2 四馬と指したあと、213 手目に先手が宣言しました。



先手から見て、敵陣(上側 3 段目以内)に玉があり(条件 1)、敵陣に玉を除き 10 枚の駒があり(条件 2)、自玉に王手がかかっておらず(条件 3)。持ち点は 35 点あります(条件 4)。よって先手の勝ちとなりました。